

## 2017年度第2回 国際図書館協力委員会議事要録

**日時**：2017年5月24日（水）15：00～16：30

**場所**：南山大学図書館1階 会議室

**出席者**：齋藤和子（早稲田大学）、秋山緑（東海大学）、緑川雅之（成城大学）  
岩田典子（立命館大学）、大野祥平（名城大学）、稲垣智成（委員長・南山大学）

**会長校**：皆見司朗、伊深智美（名城大学）、

**事務局**：山田真紀（南山大学）

議事に先立ち、森山幹弘南山大学図書館長より挨拶があった。

なお、議事進行は、国際図書館協力委員会設置要項第5条第1項第2号に基づき、委員長（南山大学 稲垣）が担当することを確認した。

### 議 事：

#### 確認事項：

1. 委員紹介と委員会の事業概要について（確認資料1）  
委員全員で自己紹介を行った。併せて、資料に基づき国際図書館協力委員会の事業概要（委員会の位置付け、組織、役割など）について確認した。

#### 報告事項：

1. 2017年度第1回国際図書館協力委員会議事録（報告資料1）  
委員長校より資料に基づき説明があり、2017年度第1回国際図書館協力委員会議事録について報告した。
2. 2016年度の活動報告（報告資料2）  
委員長校より資料に基づき説明があり、2016年度の活動報告について報告した。
3. 国際図書館協力特別会計2016年度決算・2017年度予算報告（報告資料3）  
会長校より資料に基づき説明があり、国際図書館協力特別会計2016年度決算・2017年度予算報告を報告した。なお、海外認定研修（B）の助成額が20万円/名 x 8件で計上されているが、2017年度の助成額25万円/名 x 6名に修正することとし、会長校から常任幹事会へ報告することにした。最終的には、総会で審議・承認される予定。
4. 2017年度海外派遣研修（長期研修）の申込状況について（報告資料4）  
委員長校より資料に基づき説明があり、2017年度海外派遣研修（長期研修）の申込状況について、申込者なしの旨報告した。また併せて、2018年度も継続して実施予定である旨報告した。
5. 2016年度海外認定研修（A）の申込状況について（報告資料5）  
委員長校より資料に基づき説明があり、2016年度海外認定研修（A）の申込状況について、申込者なしの旨報告した。また併せて、2017年度も継続して実施予定である旨報告した。

6. 2017年度海外認定研修（B）の申込状況について（報告資料6）

委員長校より資料に基づき説明があり、2017年度海外認定研修（B）の申込状況について、以下4名の申込を受理した旨報告した。また併せて、以下3点について補足説明があった。

- ・2016年度から試行期間として実施しており、今後、数年間実施予定。
- ・正式な事業とした場合には、実施要項の改正が必要。
- ・来年度の募集案内文書に、総会・研究大会で発表する旨を明示する。

氏名	大学
八木 祐己	広島修道大学 図書館
五十嵐 孝子	国際基督教大学 図書館
伊藤 親子	中央大学 図書館
七星 浩也	法政大学 図書館

7. 2016年度国際図書館協力基金の入金状況について（報告資料7）

会長校より資料に基づき説明があり、2016年度国際図書館協力基金の入金状況について、8社より合計70万円のご支援を頂いた旨報告した。

8. 2017年度京都大学・東京大学主催大学図書館職員短期研修の講師派遣について

（報告資料8）

委員長校より資料に基づき説明があり、2017年度京都大学・東京大学主催大学図書館職員短期研修の講師派遣について、主催者側からの講師派遣依頼に基づき、2016年度海外認定研修（B）参加者のうち、以下の2名を推薦した旨報告した。なお、旅費などについては、主催者側負担となる旨併せて報告があった。

会場	日時	氏名	大学
京都	2017年10月5日（木） 14:15～15:00	五十嵐 孝子	国際基督教大学 図書館
東京	2017年10月19日（木） 14:15～15:00	涌井 絵未奈	中央大学 図書館

9. 英文ホームページの更新について（報告資料9）

委員長校より資料に基づき説明があり、英文ホームページに記載されている問い合わせについて、前任校（慶応義塾大学）から南山大学へ変更した旨報告した。

**審議事項：**

1. 寄贈資料搬送事業の採択について（審議資料1）

委員長校より資料に基づき、寄贈資料搬送事業の採択について説明があり、現在のところ申込なしの旨報告した。また併せて、申込期限（2017年5月31日）までに申込があった場合には、メール審議とすることを承認した。

2. イラク大使館からの資料寄贈依頼について（審議資料2）

委員長校より資料に基づき、イラク大使館からの資料寄贈依頼について説明があり、審議の結果、正式な依頼文書を受領することを条件とし、資料寄贈依頼を受けることを承認した。なお募集案内は、寄贈資料搬送事業の2回目（2017年7月頃に案内）に併せて実施することとした。

3. 今後のスケジュールについて（審議資料3）

委員長校より資料に基づき、今後のスケジュールについて説明があり、審議の結果、原案を承認した。なお、第4回の委員会は、メール審議とすることとした。

以上